

NEWS RELEASE

2019年7月17日

日本豆乳協会

SOY1905

日本豆乳協会

<速報>

**2019年4-6月期の豆乳類の生産量が103,900kℓ、
前年同期比110.6%を達成の見込み**

日本豆乳協会（事務局：千代田区二番町 会長：重山 俊彦 キッコーマンソイフーズ株式会社 取締役会長、事務局長：川村良弘、以下豆乳協会）では、2019年4-6月期における豆乳市場の動向について、速報として分析しました。全体で103,900kℓ、前年同期比110.6(%)の伸びが予測されました。

この4-6月期においては、引き続き、豆乳市場が伸びている要因は、健康志向の高まりから、飲用としてはもちろん、豆乳協会が提案している料理に使用する豆乳の需要が伸び、日常的な利用者が拡大していることが挙げられます。なお、当該期においては、メーカー各社が夏向けの新作商品を市場に投入し、提供を開始したことも、増加の要因のひとつになっていると見られます。また、2019年1-6月期の上半期においては、全体で192,000kℓ、前年同期比111.5(%)の伸びが見込まれ、2008年以降、市場は拡大し続けています。

豆乳協会では、2020年には、国民一人あたりの豆乳（類）年間飲用消費量を4ℓに増加させ（2016年2.5ℓ / 総人口12,700万人）、年間総生産量を50万kℓにすることを目標に、豆乳に対する人々の理解や関心を高めるため、年間を通じて様々な啓発活動を展開しています。

なお、4-6月期の確定数値及び各カテゴリー別の生産量については、集計が終了次第、お知らせします。

(参考)

日本豆乳協会は、豆乳および豆乳製品の普及を第一の目的に様々な啓蒙活動を行っています。昭和54年9月1日に設立して以来、豆乳メーカー各社が会員となり、メーカー同士の親睦や情報交換、さらには他の機関や団体との協調を図っています。豆乳類の製造、加工、品質、流通に関する研究はもちろん、業界の健全な育成、発展に寄与することをミッションに、日々、豆乳の普及や期待される効果・効能の啓蒙活動を展開しています。毎年10月12日を「豆乳の日」と制定し、業界全体が一丸となって豆乳の普及に向けて様々な活動を行っています。

～報道関係の方のお問い合わせ先～

日本豆乳協会 広報担当

(株)VA インターナショナル
田中/平井

TEL:03-3499-0016 FAX:03-3499-0017